

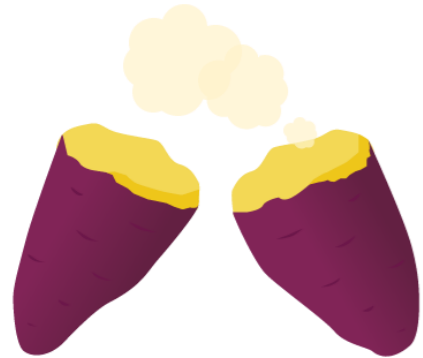
月刊「ワークホームだより」11月号

発行:2024年 10月 25日 発行者:ワークホーム高砂

〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331 TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

http://workhome-takasago.org/ E-mail workhome@nifty.com

雑感



ワークホーム高砂施設長 長谷川 博信

10月17日、俳優の西田敏行(76歳)が亡くなったとの報道があった。西田氏の主な活動は“西遊記”、“池中玄大80キロ”、“釣りバカ日誌”などへの出演や探偵ナイトスクープの司会、歌手として“もしもピアノが弾けたなら”がヒットしたなど長きにわたり多くのものがあった。私が印象に残った作品は映画“敦煌”での朱王礼を演じた姿だった。人間味のある武将の姿が凛々しく見え、記憶に鮮明に残っている。「敦煌」では、特に後世に敦煌文献として遺されることとなった歴史的書物を、若者が命がけで戦乱から守るシーンがあり、その場面を思い出す。

奇しくも先日(10月11日)、歴史を語り継ぐ者として日本原水爆被害者団体協議会にノーベル平和賞が授与されるとの報道があった。世界の指導者たちが核の脅しを行っている中、約70年間世界に核兵器使用の惨状を語り継ぎ、知らしめてきたことが評価された。

話を戻すが、長きにわたり多くの活動を行った西田氏だからこそ生まれた世代や触れた作品によって人それぞれに西田像は異なるだろう。人間ひとりにはいろいろな顔があり、関わりによって見え方が異なることをあらためて思いおこす。私は職場で泉元明石市長の言葉を借りて“やさしさは想像力の翼”と言い、「想像力」の大切さを話すことがある。西田氏の死に際して、人間ひとりにはいろいろな顔があり自分自身に問いかける想像力が必要で、加えて世代を超えて、違った関係を持つ人の意見を聞き、感じるものの大切さを改めて想起する。

さて、ワークホーム高砂の課題には「労働に見合った工賃」がある。一方、B型事業所の前身には仕事に就くことが困難であった障害者に対して、障害をもつ子の親などが地域で働く場を提供したいと願い、作った小規模作業所が多くあったという歴史がある。作業への思いは関係者の生い立ちや世代、関わりによって違うのは当然のことだ。ワークホーム高砂のより良い作業環境づくりのために手を緩めるつもりはないが、作業があることのありがたさを今一度思い出し、語り継がれる歴史と想像力を働かせ、感じ方の違いを共有したうえ職員が一丸となって改革に取り組みたい。

～ 11月おしらせ ～

11月2日(土) 稲刈り&バーベキュー

11月13日(水) 工賃支給日

11月30日(土) 保護者会役員会

～実習生情報～

東はりま特別支援学校3年生の方が10月7日～10月11日、10月15日～10月18日、10月21日～10月25日、各2名、3回の実習に来られました。

今回の実習は来年度からの通所を想定した実習と位置づけ、1人ひとりの特性が活きる作業を念頭携わっていただきました。前回の実習とは違った作業に挑戦しましたが、皆さん一生懸命に覚えようと意欲的に取り組まれていました。

実習生の皆さんはまだまだ覚えることはたくさんあると思いますが、少しずつでも成長を感じ充実した生活が送れるよう応援していきたいと思っております。(長瀬)

いなみ野特別支援学校見学会

10月18日、いなみ野特別支援学校 中等部2年生の24名が見学に来られました。中等部2年生ということもあり、初めて福祉事業所の見学をする生徒さんもたくさんいました。これから中等部を卒業して高等部へと進む中でできるだけ多くの事業所を見学し、自分に合った事業所等を見つけてもらいたいです。また、現場では作業に挑戦していただきました。今回の見学・体験が、少しでもより良い経験となれば幸いです。(吉中)

保護者施設見学会～青葉仁会～

9月28日(土)に保護者会研修会で奈良県にある青葉仁会へ事業所見学に行きました。

青葉仁会はカフェレストラン、製菓、製パン、食品加工、農業、木工、アートなど様々な領域で事業を展開しています。

今回の事業所見学では1日で5つの事業所をめぐるハードスケジュールでしたが、お土産を買ったりアイスを食べたり終始和やかな雰囲気で見学することができました。ワークホームのこれからや、ワークホームで働く利用者さんの将来を考える良い機会となりました。

(重田)



👏 20周年記念Tシャツ完成 👏

ワークホーム高砂20周年を記念して、保護者会より20周年記念Tシャツをいただきました！ありがとうございます。左胸のロゴには大内雄喜さんが描いてくださった、だるまの絵を採用しました。前から見ても後ろから見ても素敵なTシャツです。配布した次の日から早速Tシャツを着て通所されている利用者さんもいらっしゃいました。

保護者の方にも実費にはなりますが購入可能ですので、ぜひ親子揃いで着用していただければと思います。詳細につきましては別途お知らせしますのでご確認をお願いします。(新山)



ワークホーム高砂からステップアップ!

清掃業務基礎訓練に参加

就労移行に向けての実践練習として、「清掃業務基礎訓練」にワークホーム高砂から棒谷高士さんが参加しました。1日目は社会人として働く為に必要なマナーの講義、2,3日目はビルメンテナンス協会の方々にモップやほうき等の清掃道具の扱い方、清掃の仕方を教わりました。最終日には修了証を頂き、今後の自信に繋がったと思います。ワークホームではなかなか学ぶことができないことを教えてもらい、貴重な体験ができた3日間だったと思います。利用者さんのスキルアップの為に、今後もこのような研修に参加していければ良いなと思いました。(花岡)



三菱重工説明会

三菱重工(株)の会社説明会に参加しました。ワークホーム高砂から棒谷さん、泉さん、花岡の3名で行って来ました。会社概要や職場の紹介、障害者雇用の選考会の説明を聞きました。説明を聞いた後は会社の敷地内を見て回りました。以前ワークホーム高砂に在籍していた藤野敬太さんの姿は見かけることはできなかったのですが、三菱重工の方から「今日の会議室のレイアウトは藤野さんも準備してくれていました。頑張っています。」とお言葉をいただきました。藤野さんに続いて、ワークホーム高砂からステップアップできる利用者さんが増えていくように、職員一同より良い支援をしていこうと改めて感じました。(花岡)

